



まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



平成29年度役員道外視察研修（富山県 くらべ牧場まきばの風）



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

もくじ

平成29年度役員道外視察研修報告	2
後期A日程体型調査・牛群審査	4
万ーに備えようわが家の防災	5
営農のページ（普及センター）	6
営農のページ（根釧農業試験場）	7
別海高校より	8
JAグループ通信	9
11月生乳生産・乳代単価情報・理事会報告・市場カレンダー・編集局から	10



第7回

みどりのJAお仕事紹介！ 役員道外視察研修報告



昨年11月6日から9日までの日程で、役員9名、職員3名参加による北陸地方への視察研修を実施しました。各視察先の概要等について掲載致します。
報告者：金融共済部長 斉藤 雅美

ラップフィルム等の製造工場を見学

新潟県の北越化成株式会社は、主にポリエチレン・ポリプロピレンフィルム等の開発・製造・販売を行っており、各フィルムの製造工場を視察しました。

代表取締役の坂田光社長による会社の概要説明に続き工場内を見学させて頂きました。スタックシートや牧草ラップフィルム（サイロロフィックス）等、日頃使用している資材の製造工程を見学することができ、参加役員にとっても大変興味深いものでした。

一つの製品に対し数種類の原材料を使用しており、配合を変えることにより酪農用資材からレジ袋まで製造でき、巻取時に幅を変えることで各資材を効率的に製造しておりました。

JAからは今後の要望として、鳥獣によるフィルムへの被害防止の対策についてお願いし視察を終えました。



坂田光社長による会社の概要説明



製造工程を見学する参加者

6次産業化に取り組む牧場の経営概要

富山県の「くろべ牧場まきばの風（くろぼく）」は、経営の高度化による観光交流拠点牧場を基本構想とし、牧場経営から体験牧場・乳製品加工販売を行っており、6次産業化に取り組んでいます。

視察時の預託牛頭数は82頭（三重県・滋賀県の農家から）、市所有牛は130頭、搾乳量は平成28年の実績で44万1,135kgうち4万5,250kgを自家消費し製品を製造しております。

市営で事業を行っており、今後の売り上げは約1億円を目標に進めているとのことでした。観光区域から、飼育区域（施設内外）まで全体にとってもきれいに清掃されておりました。

平成23年度より、経営の安定化に向けた新規事業として（有）吉田興産（ファスナーで有名なYKK会長の財産管理団体）からヤギの預託事業が提案され、ヤギ乳製品の生産、

加工、販売にも取り組んでいる
観光農場でした。



ヤギの搾乳パーラー



清掃が行き届いた牛舎内

**女性農業者の組合員化に
向けて先進JAを訪問**

石川県白山市に本所を置く
JA白山は、女性正組合員加
入優良実績表彰を受けており、
女性農業者の正組合員化と女

性理事の登用に先進的に取り
組んでいます。

はじめにJA直売所（ファ
ーマーズマーケット）を見学
させて頂き、その後、直売所
の概要や女性登用の取り組み
について説明して頂きました。



ファーマーズマーケット 「よらんかいねえ広場」



平成23年度から施設整備総
合5ヶ年計画を策定し、農業
所得の向上を図るため水稻・
園芸の複合経営を立ち上げ、

その中心的な取り組みとして
新農産物直売所建設構想を樹
立。新直売所は農家の所得向
上のみならず、多様な生産者
の育成、高齢組合員の生きが
いづくりなど、地域活性化の
柱として、また、生産者と消
費者を結ぶ架け橋となるよう
期待を込めて設立されました。
全国ファーマーズ店舗と連携
することにより品揃えが充実
し、店舗間の競争により活性
化に繋がっているとのことだ
でした。また、直売所でありな
がら日用品を扱うことでお客
様の足を向けてもらうなど、
随所の工夫が売り上げに繋が
っており、当JAでも参考に
なる部分が多くありました。

女性農業者の組合員化につ
いては、運営委員及び理事の
登用に先立ち女性総代拡充や、
組織基盤の強化に向け新規組
合員加入促進運動を5ヶ年計
画で進め、2ヶ年で新規組合
員1,500人を達成。翌年よ
り、女性総代選出や女性の経
営参画のために各種規程・内
規の整備を行ったことにより、

現在では理事18名のうち3名
（16.7%）、運営委員125名の
うち34人（27.2%）、総代530
人のうち84人（15.8%）、組
合員数6,827人のうち2,
270人（33.3%）が女性
となっております。加入推進
に当たっては、JAについ
て・組合員になることについ
ての勉強会を行うなど従業員
指導にも力を入れており、そ
の結果、多くの新規加入に繋
がったと感じました。当JA
の今後の加入推進運動時に参
考にして参りたいと考えます。



竹内文雄組合長によるJAの概要説明



後期A日程体型調査・牛群審査終わる!!

11月7日から12月8日の日程で、審査員に北海道ホルスタイン農業協同組合審査員、千葉義博審査員を迎え、平成29年度後期（A日程）体型調査及び牛群審査が行われました。

牛群審査については、根室支所・中川佳代氏所有センターランド マットロイ チャンプ サンチエス号がEX92点を獲得し、別海支所・(株)Diary Holsteins所有ダイアリー バーク ショーウインド号、根室支所・中川佳代氏所有センターランド バリー ダンディー ダスク号、センターランド アカロイツー E T号、石橋潤一氏所有ウイラーズ クレスト ダーハム号がEX90点を獲得しました。また、初産において、別海支所・丹羽博文氏所有ファインクエスト コンスタンス チップ E T号、根室支所・中川佳代氏所有センターランド チャンピオン ツー ダンディー号が決定得点85点を獲得しました。おめでとうございます。

後代検定体型調査については、調査結果はこれからの後継牛の選抜・淘汰に欠くことのできない種雄牛評価値の貴重なデータとして活用される事となりますので、今後とも乳検への加入、後代検定精液の利用ならびに、体型調査へのご協力をお願いいたします。

今回、調査協力をいただきました生産者の皆様に感謝申し上げます。

決定得点87点以上牛一覧

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者	支 所
92	センターランド マットロイ チャンプ サンチエス	7H8190	07-07	中川 佳代氏	根 室
90	センターランド バリー ダンディー ダスク	7H8743	05-04	中川 佳代氏	根 室
90	ダイアリー バーク ショーウインド	200H3501	05-10	(株)Diary Holsteins	別 海
90	センターランド アカロイツー E T	29H9023	06-01	中川 佳代氏	根 室
90	ウイラーズ クレスト ダーハム	7H7463	08-02	石橋 潤一氏	根 室
89	エスデール デンプシー パラダイス	7H9264	04-01	(有)佐々木牧場	根 室
89	ウイングス ブラクストン クイーン	7H9165	05-01	合同会社 翔研ファーム	別 海
89	センターランド テラソン カット ダーハム	7H5157	05-03	中川 佳代氏	根 室
89	ローズ コムスター アイオン	3H53584	06-03	石橋 潤一氏	根 室
89	センターランド パロア デイストライ	94H13666	06-03	中川 佳代氏	根 室
88	センターランド T アシリー デンプシー	7H9264	03-11	中川 佳代氏	根 室
88	サンワード VM オーシヤン クララ	7H11477	04-00	日向 和哉氏	西春別
88	マラソン ストーリー ウインド サニー	200H3501	04-06	佐藤 正一氏	上春別
88	ミドリ スパークリング マスコット	JP3H53999	04-07	(有)オーディーファーム	別 海
88	センターランド ドレーク ゴールド アイオン	3H53584	04-07	中川 佳代氏	根 室
88	グレイスフル SJ ブラクストン エンジェル	7H9165	04-11	渡部 義市氏	西春別
88	マウントエース マーガー ブラクストン フジ	7H9165	05-01	安部 政博氏	別 海
88	センターランド マットロイ チャンプ ローソリテイ	200H5588	05-05	中川 佳代氏	根 室
88	イーストスター ザジエマ ミス サム	7H6758	05-09	齊藤 哲夫氏	別 海
88	フォレストフェアリー トイ ダッチ ファイバー	200H5592	05-11	合同会社 翔研ファーム	別 海
88	グリーンリバー プレシヤス サンチエス	7H8190	05-11	今井 明郎氏	西春別
88	エクセルランド ウォーカー アームステッド ジエイズ	11H7965	06-00	(有)武隈牧場	根 室
88	フォレストフェアリー ビューティー ファイバー	200H5592	06-02	合同会社 翔研ファーム	別 海
88	イーストスター ザジエマ ミリオン	7H8165	06-04	齊藤 哲夫氏	別 海
88	ウイラーズ クレスト アウトバウンド	11H9142	07-02	石橋 潤一氏	根 室
87	メリーランド BKM スター エラ	7H11477	03-07	佐久間 淳氏	上春別
87	MFK カメレオン S ショウシヨ E T	56162	03-07	(有)武隈牧場	根 室
87	グレイスフル ゴールドアイ メモリーピスタ	JP3H53584	03-11	渡部 義市氏	西春別
87	エクセルランド ウォーカー スパークリング ジュニア	3H53999	03-11	(有)武隈牧場	根 室
87	サンワード アール ミランダ	200H5592	04-03	日向 和哉氏	西春別
87	エクセルランド マサセット アフタービューティー	94H14105	04-03	(有)武隈牧場	根 室
87	マラソン テリー バーンズ	7H9264	04-05	佐藤 正一氏	上春別
87	マラソン ゴーミス ファイバー	200H5592	04-06	佐藤 正一氏	上春別
87	ジュラー ウインデイ ショツトル	11H9791	04-07	石橋 潤一氏	根 室
87	フォレストフェアリー トライアングル アン	11H9978	04-10	合同会社 翔研ファーム	別 海

87	ローズ ジェスロ モンブラン	4H53351	04-11	石橋 潤一氏	根 室
87	B F ジュエル アデイ スター	11H8195	05-00	清水 彰氏	別 海
87	ダイアリー マツチ フィーバ テル	200H5592	05-01	㈱Diary Holsteins	別 海
87	マツクスデーリイ ネリー ザツプ	11H9791	05-02	佐久間 勝氏	根 室
87	B F MBB ダン フィーバー	200H5592	05-03	清水 彰氏	別 海
87	フアインクエスト パーク フィーバー	200H5592	05-03	丹羽 博文氏	別 海
87	グリーンリバー プレシヤス リンダ	JP3H53584	05-05	今井 明郎氏	西春別
87	ミドリ スーパーステイション バレツト	1H8778	05-05	㈲オードリーファーム	別 海
87	マキ ヒルトン シーバー	200H5567	05-07	石橋 潤一氏	根 室
87	イーストスター ブーツ フィーバー	200H5592	05-08	齊藤 哲夫氏	別 海
87	カサハランド ロレツクス パーンズ	200H5024	05-10	笠原 穰二氏	別 海
87	イーストスター バクスター マーク	11H8195	06-04	齊藤 哲夫氏	別 海

初産決定得点84点以上牛一覽

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者	支 所
85	センターランド チャンピオン ツー ダンディー	94H10276	02-02	中川 佳代氏	根 室
85	フアインクエスト コンスタンス チツプ ET	7H10920	02-06	丹羽 博文氏	別 海
84	センターランド テラソン ロイ マツカチエン	7H11477	02-01	中川 佳代氏	根 室
84	イーストスター エムトツト ローソリティー ジャスミン ET	200H5588	02-03	齊藤 哲夫氏	別 海
84	フォレストフェアリー デイフェンダー アーミー	7H11926	02-04	合同会社 翔研ファーム	別 海
84	エクセルランド アフターステッド サンタース	94H14105	02-08	㈲武隈牧場	根 室
84	エクセルランド プリンス メープル アイ	7H10506	02-10	㈲武隈牧場	根 室



災害時に備える備蓄用品

日本に住んでいる人ならば、どの地域に住んでいても、地震や台風など自然災害の被害から逃れることはできません。まして現在は「地震多発」の時代であることは疑う余地はなく、自助としての災害対策・備蓄が誰しも必要になります。大規模災害が発生すると電気・水道・ガスなどのインフラが停止します。そのため、災害発生後の生活に備えて、各家庭では、水や食料、生活用品などを備蓄しておくことが求められます。最低でも3日分、理想的には1週間分の備蓄があれば二次的な健康被害を防ぐことができますでしょう。

人は食料がなくても1週間程度は生命を維持できるとされていますが、まったく水がない状態では、1日でも体が動かなくなりやすくなります。ですから、まずは水の備蓄が優先されます。成人は1日3Lの水が必要で、3日分では大人1人当たり、2L入りのペットボトル5本程度の備蓄が必要です。また、食料の備蓄に関しては、災害時には調理に手間がかからない缶詰やレトルトの食品が重宝されますが、乾麺（パスタやそばなど）も保存が利き、調理も簡単なので備蓄の食料としてはお勧めできます。

集合住宅などの上層階の住民は、エレベーターが使えなくなったときに備えた備蓄を考えないとなりません。電気が止まってしまうと同時に水道も止まり、トイレが使用できなくなりやすくなります。非常用トイレの備蓄は欠かせません。もちろん、どこの自治体も住民のために水や食料は備蓄していますし、数日以内に他県から援助は来るとは思いますが、熊本地震では道路被害や不測の事態によって被災者への物資の支援は大幅に遅れていました。過酷な環境になる避難所で、長蛇の列に並ばないで済むよう、日頃から十分な備蓄をしておくようにしましょう。

災害危機管理アドバイザー・和田隆昌

万一に備えよう わが家の防災



シリーズ

あと二口食わせる技術

営農のページ

【普及センター】

II つなぎ飼い編 ~今よりもあと一回多く「給餌回数」、掃き寄せ回数、「飼槽掃除」を増やす!~

つなぎ飼いの採食環境には、次のような特徴があります。

「自分の目の前にあるエサしか食べられない」

→他の牛に邪魔されずにエサを食べられる一方で、エサのある他の場所へ歩いていくことができない。

「飼槽には一度にたくさんのエサを置くことができない」

→フリーストールと比べ、飼槽隔壁をあまり高くすることができない。

「エサと飼槽が、水やヨダレで汚れやすい」

→「エサを食べる」場所と「水を飲む」、「反芻する」場所が同じ。

「飼槽周辺の空気がホコリ、湿気、アンモニアなどでよどみやすい」

→フリーストールと比べ空間は狭く、「排泄」、「敷料交換」なども飼槽周辺で行われる。

つなぎ飼いで、牛達に「あと二口」多く食べてもらうためには、牛の食欲が高まる採食環境を整えることが重要です。

「給餌回数」「掃き寄せ回数」「飼槽掃除」などを今よりも1回増やす検討をしてみませんか。

採食環境の整備 ※写真は事例紹介

「新鮮なエサ」を常に食べさせるために

- ・給餌回数を増やしましょう



自動給餌機を使い、粗飼料と配合飼料を少量多回給与（放牧期4回/日、舎飼い期6回/日）。舎飼い期の掃き寄せは、自動給餌機が動いたとき+αなので、6回/日以上！

- ・掃き寄せ回数を増やしましょう



朝・夕の給餌と掃き寄せの「1時間後」に、再度掃き寄せをすることで、あと一口、二口を食べさせます。掃き寄せは6回/日以上！

「キレイなエサ」を保ってあと二口！

- ・給餌前には飼槽の掃除をしましょう
- ・水やヨダレなどで汚れた部分も掃除をしましょう



ワイパーと竹ぼうきで細かい残飼も取り除きます。

「キレイな水」を保ってあと二口！

- ・ウォーターカップは、定期的に掃除をしましょう
- ・中に入ったエサは、取り除きましょう



メラミンスポンジでこまめに磨き、清潔な容器を保持しています。

「新鮮な空気」を鼻面にあててあと二口！

- ・入気口、排気口を確保し、新鮮な空気を取り込みましょう
- ・換気扇は冬でもゆっくり回しましょう



冬は牛舎の窓を少し（約5cm）開けたままにします。吹雪の際は、紙袋などを詰めて対応します。

搾乳ロボットの導入条件

根釧農業試験場 地域技術グループ 堂腰 頭

営農のページ

【農業試験場】

搾乳ロボットの導入には多大な投資が必要になることから、返済のためには1台（1頭用）導入では1,000tの年間出荷乳量が目標になります。そのため、導入には規模拡大と高泌乳牛管理を両立できる経営が不可欠になります。

◎規模拡大の問題を解決すること

搾乳ロボット導入は規模拡大が前提となるため、糞尿処理などの規模拡大の問題を解決し、導入時の不適応牛を含めた後継牛の確保が確実にできるかどうか検討します。また、搾乳ロボット牛群以外の搾乳・飼養施設や頭数増加分の育成・乾乳牛舎を用意する必要があるため、これらを含めた経営全体の設備投資や家族・従業員の作業負担を考慮する必要があります。

◎高泌乳牛群のための施設・草地在整備されていること

搾乳ロボットのフリーストール牛舎は10,000kg牛群を管理でき、衛生的乳質を安定的に維持できることが保証されていることが重要になります。このため、乳牛にとって快適な牛舎設計が求められ、専門家のアドバイスを受けることを勧めます。また、搾乳ロボットでは濃厚飼料、飼槽へは細断サイレージと濃厚飼料を混合した混合飼料を給与する体系となるため、高品質な粗飼料を生産できる草地基盤が確保されていることが不可欠になります。

◎データを活用した健康・繁殖管理が実践できること

安定した乳生産のためには高泌乳牛群でも高い繁殖性を維持できる繁殖管理を実行できることが不可欠になります。また、搾乳ロボットでは乳房炎や肢蹄疾患の牛は作業時間を長引かせるため、これらの疾病を最小限にするための牛の観察を強化する必要があります。そのためには、搾乳ロボットから得られるデータから牛の異常を判断できる能力が必要になります。

表. 搾乳ロボット導入のための達成項目

規模拡大	<input type="checkbox"/> 糞尿処理（スラリー処理）に問題は無い <input type="checkbox"/> 搾乳ロボット牛群以外の牛の飼養施設が確保されている <input type="checkbox"/> 後継牛（初妊牛）を十分に確保している <input type="checkbox"/> 粗飼料・敷料が十分に確保できる
高泌乳牛	<input type="checkbox"/> フリーストール牛舎は乳牛の快適性に配慮した構造になっている <input type="checkbox"/> 高品質な粗飼料を安定的に確保できる <input type="checkbox"/> 高泌乳牛に対応した栄養管理が実行できる <input type="checkbox"/> 育成牛・乾乳牛の飼養管理が高泌乳化に対応している
繁殖健康管理	<input type="checkbox"/> コンピューターの操作方法を習得している <input type="checkbox"/> 搾乳ロボットのデータから牛の異常を判断することができる <input type="checkbox"/> 発情観察を頻繁に実施し、適期に授精することができる <input type="checkbox"/> 削蹄回数は年間3回以上である

別海高校 酪農経営科・専攻科

●【経営科】校内実績発表大会を開催

12月8日（金）、本校を会場に校内実績発表大会を開催しました。この大会は生徒のプロジェクト学習の成果を発表するもので、根室農業改良普及センター 所長 嶋野幹夫様、北海道開発局根室農業事務所副所長 村田 穰様、道東あさひ農業協同組合営農部長 齋藤哲範様、別海高校農業クラブOB会 佐々木幹基様を審査員に迎え、飼料作物研究班、資源循環研究班、畑作園芸研究班、乳製品加工班の4班が発表を行いました。



発表の様子

ライ麦を飼料として導入する研究や消化液の有効活用に関する研究など、どの班も地域農業の課題を取り上げた発表内容となっており、審査員の方からは「地域の特性を活かしたプロジェクトであり、好感が持てた。」「発表の練習に力を入れて欲しい。」とのアドバイスを頂きました。

入賞した3発表は1月18、19日に更別村で開催される東北北海道大会へ出場します。結果は以下のとおりです。

【最優秀賞】資源循環研究班

「新たな別高式農業を目指して」

【優秀賞】飼料作物研究班

「高品質粗飼料の生産を目指して
～別海におけるライ麦の導入～」

【優秀賞】乳製品加工班

「チーズで繋ぐ地域の輪
～別海町でまあるいネットワークづくり～」

●【経営科】肉製品加工実習を行いました

12月14日（木）別海町農漁村加工体験施設で酪農経営科3年生を対象に、ソーセージの製造実習を実施しました。

校内に肉製品製造設備がないため、塩漬、充てん、結紮などを実際に体験する貴重な学習の機会となりました。特に羊腸に肉を詰める際は、力の入れ加減によってすぐに破れてしまうなど悪戦苦闘していましたが、ご担当の館内様のアドバイスで作業を進めていくことができ、すべて腸詰めすることができました。参加した生徒からは「授業で学習したソーセージの製造工程を、実際に経験することで、より深く学ぶことができ良かった」との声が聞かれました。



腸詰め作業中

●【専攻科】根室管内新規就農者交流会

12月4日（月）、中標津町ウエディングプラザ寿宴にて、根室管内新規就農者交流会が開催されました。その中で、中標津農業高等学校 加瀬利憲先生より、「フランスにおける新規就農について」という発表がありました。「フランスにおけるアグロエコロジー認定（AE）の認知度の急増」などの説明があり、EUやフランスにおける農業政策の現状を知る貴重な機会となりました。その後、昼食を挟み各グループで討論があり、学生からは「自分で牧場を経営する中で、やりがいや課題、地域とのつながりの重要性がわかった。」「私達、後継者へのアドバイスを直接聞くことが出来た。」「是非専攻科修了後の自家経営に生かしたい。」という声があがりました。



交流会の様子

●【専攻科】根室管内青年農業者会議へ参加

12月7日（木）に根釧農業試験場にて、第43回根室管内青年農業者会議が行われ4Hクラブ会員、専攻科学生が発表を行いました。日常考えていることや実践していることを発表するアグリメッセージ部門と1年間仲間と共に取り組んだ成果を発表するプロジェクト部門があります。専攻科からは、1年目学生田中祥太くんがアグリメッセージ部門にて「牛と人のしあわせな関係」と題して、牛と人が互いを尊重しあい幸せな関係を築きながら仕事を行うという考えをアニマルウェルフェア（家畜福祉・快適性に配慮した家畜の飼養管理）の視点より発表し、見事1月18日・19日に札幌で行われる全道大会への進出を決めました。おめでとうございます。



アグリメッセージ発表の様子

●【専攻科】農業特別専攻科 専攻特論

授業Eの中で専攻特論という授業があります。この授業では、1年目学生が来年度より取り組む修了研究のテーマ、研究の方向性を決定します。各学生が様々な文献の中より自分が行いたい研究の内容を調査し、また教員と相談しながら進めています。12月に入り方向性も決まり、学生からは「完成度の高い修了研究にしたい」「全力で研究に取り組みたい」という熱意、意気込みが感じられました。



授業の様子

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介
します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお
伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

JA北海道中央会

【食と農のイベントを初開催】

「北海道アグリ・フードプロジェクト」が11
月札幌市で開催され、JAグループ北海道も
企画主体となりブース出展やステージ企画を
実施しました。

道内各地の農畜産物や加工品の試食・販
売をはじめICT関連最新技術の紹介まで全
道の出展者が集まり幅広いブースを展開。
農業関係者や消費者の皆さん等、約8,00
0人もの来場者が訪れ、農業の最先端技
術に触れる場や、北海道農業の魅力発信の
場としての大きな役割を果たすイベント
となりました。



↑会場には畑も出現！



JA北海道信連

11月に農業経営者支援の一環として、今年で7回目となる「農業経営フォーラム」を開催しました。

（株）もち米の里ふうれん特産館の堀江代表取締役が『創業からこれまでのあゆみ』を、NPO法人失敗学会の飯野副会長に失敗を成功のもととする『失敗学』をテーマに講演して頂きました。参加者からは「大変勉強になった」「失敗から学ぶことの大切さを教わった」など好評を頂きました。



ホクレン

LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」では、生産者の皆様に向けたイベントや新商品の情報、生産資材（飼料や農薬など）価格、スマート農業情報などの営農情報をタイムリーに発信しております。

今後とも生産者の皆様に役立つ情報を発信してまいりますので、ぜひ、お手持ちのスマートフォンやパソコン（<http://hokuren-news.jp/>）からご登録ください。



↑登録はコチラから

JA共済連北海道

11月22日・23日に開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト」で、オリジナルキャラクター『ひとのわぐま』の的あてゲームを実施し、多くの方に楽しんでいただきました。

地域貢献活動の紹介やキャンペーンチラシを景品と共に配布し、JA共済連北海道の活動を知っていただく機会となりました。今後このようなイベントを通し、JA共済の周知に取り組みでまいります。



JA北海道厚生連

JA家庭介護教室では、高齢化の進展に伴いさらに増加することが見込まれている認知症高齢者への支援として「認知症サポート100万人キャラバン運動」を展開し、認知症を正しく理解し支援する「認知症サポーター」の養成や安心で安全な家庭介護実践のための正しい技術や知識が習得できる講義・実技演習を実施しました。安心して暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みを継続してまいります。



11月 生乳生産・乳代単価情報

区 分	11 月	累 計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	F A T単価	S N F単価	乳質単価	乳代合計
全 道	303,723t	2,530,211t	4.06%	8.85%	7.85円	37.50円	51.83円	3.75円	100.92円
前年(比)	102.4%	99.1%	4.10%	8.87%	5.45円	37.43円	51.41円	3.75円	98.03円
根室管内	63,103t	529,899t	4.10%	8.81%	7.85円	37.81円	51.58円	3.80円	101.03円
前年(比)	102.2%	100.1%	4.14%	8.83%	5.45円	37.86円	51.17円	3.78円	98.25円
JA道東あさひ	28,239t	236,805t	4.10%	8.81%	7.85円	37.83円	51.55円	3.78円	101.00円
前年(比)	103.2%	100.2%	4.15%	8.82%	5.45円	37.90円	51.12円	3.78円	98.24円
西春別支所	7,329t	60,746t	4.06%	8.80%	7.85円	37.43円	51.51円	3.87円	100.66円
前年(比)	103.9%	101.3%	4.08%	8.80%	5.45円	37.30円	51.01円	3.85円	97.61円
上春別支所	5,053t	41,569t	4.09%	8.82%	7.85円	37.73円	51.61円	3.82円	101.01円
前年(比)	107.2%	103.7%	4.18%	8.85%	5.45円	38.20円	51.32円	3.82円	98.78円
別海支所	12,028t	101,898t	4.12%	8.80%	7.85円	37.98円	51.53円	3.73円	101.09円
前年(比)	101.6%	98.3%	4.16%	8.81%	5.45円	37.98円	51.08円	3.72円	98.24円
根室支所	3,829t	32,592t	4.15%	8.81%	7.85円	38.25円	51.55円	3.74円	101.38円
前年(比)	101.6%	99.8%	4.20%	8.83%	5.45円	38.37円	51.18円	3.79円	98.78円

第12回理事会報告 平成29年12月27日開催

- | | |
|-------|--------------------------------------------------------|
| 議案第1号 | 平成30年度役員報酬審議会への諮問について |
| 議案第2号 | 資産査定業務に係る評価基準額について |
| 議案第3号 | 理事者に対する平成30営農年度組合員勘定取引供給限度額、貸越極度額及び家計費現金供給限度額の設定について |
| 議案第4号 | 特定組合員に対する平成30営農年度組合員勘定取引供給限度額、貸越極度額及び家計費現金供給限度額の設定について |
| 議案第5号 | 一般組合員に対する農業経営基盤強化資金（H方式）の事務取扱いについて |
| 議案第6号 | 平成29年度理事との家畜売買取引額（利益相反）の変更について |

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 報告事項1 | 第3四半期末監事監査の実施について |
| 報告事項2 | 地区懇談会の意見集約について |
| 報告事項3 | 貸借対照表及び損益計算書（11月末）について |
| 報告事項4 | 組合員の動向（11月末）について |
| 報告事項5 | 理事者に対する根抵当権の追加設定（利益相反）について |
| 報告事項6 | 定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について |
| 報告事項7 | 融資審査会の結果について |
| 報告事項8 | 特定組合員実績（11月末）について |
| 報告事項9 | 平成29年度草地植生改善事業実施状況について |
| 報告事項10 | 年末年始休業中の組合員緊急連絡体制について |
| 報告事項11 | 担い手確保対策会議の結果について |
| 報告事項12 | 販売事業実績（11月末）について |
| 報告事項13 | 購買事業実績（11月末）について |
| 報告事項14 | 行事予定について |

ホクレン市場カレンダー

月	日	種 類	西春別	上春別	別 海	根 室
1月	17日		9番	1番	2番	3番
	18日	乳牛	7番	8番	1番	9番
	24日		1番	2番	3番	4番
	31日		2番	3番	4番	6番
2月	5日	乳牛	8番	9番	2番	1番
	7日		3番	5番	6番	7番
	14日		5番	6番	7番	8番
	19日	乳牛	9番	1番	3番	2番
	21日		6番	7番	8番	9番
	28日		7番	8番	9番	2番

採用職員

平成30年1月1日
金融共済部金融課貯金係
長 縄 みゆき

退職職員

平成29年12月31日
上春別支所
営農課経営相談係
江 口 忠

編集局から

あけましておめでとうございます。今年もJA道東あさひ広報誌「まきばの風」ほか「まきば」をよろしくお願い致します。

今年の干支は戌であります。先日テレビを見てみると一般社団法人ペットフード協会の推計で、調査開始以来初めて猫の飼育数（953万匹）が犬（892万匹）を上回ったというニュースを見ました。どちらかというと猫が好きなの筆者にとっても少し驚かされる話題ではありましたが、皆様はどのように感じましたでしょうか。

今年も皆様にとって、交通事故や農作業事故のない最良な一年となりますことを心よりお祈りしております。



平成30年1月10日発行
発行/JA道東あさひ
編集/営農部 営農振興課
住所/北海道野付郡別海町
別海緑町116番地9
電話/ (0153) 75-2201 (代表)
ホームページ
<http://www.ja-doutouasahi.or.jp>
メール/kikaku@ja-doutouasahi.or.jp